

【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和３年８月31日

【計算期間】 第11期中（自 令和２年12月１日 至 令和３年５月31日）

【ファンド名】 ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
(Daiwa Fund Series - Daiwa Emerging Market Bond Fund (Monthly Distribution))

【発行者名】 ダイワ・アセット・マネジメント・サービスイズ・リミテッド
(ケイマン)
(Daiwa Asset Management Services Ltd. (Cayman))

【代表者の役職氏名】 取締役 松葉 恭明

【本店の所在の場所】 ケイマン諸島、KY1-1104、グランド・ケイマン、ジョージ・タウン、サウス・チャーチ・ストリート、ウグランド・ハウス、私書箱309号、メイプルズ・コーポレート・サービスイズ・リミテッド気付
(c/o Maples Corporate Services Limited, PO Box 309, Ugland House, South Church Street, George Town, Grand Cayman, KY1-1104, Cayman Islands)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 三浦 健
同 下瀬 伸彦

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目６番１号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 三浦 健
同 下瀬 伸彦

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目６番１号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 (03)6212-8316

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1 【ファンドの運用状況】

ダイワ・アセット・マネジメント・サービスイズ・リミテッド（ケイマン）（以下「管理会社」といいます。）が管理するダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）(Daiwa Fund Series - Daiwa Emerging Market Bond Fund (Monthly Distribution))（以下「ファンド」といいます。）の運用状況は、以下の通りです。

(1) 【投資状況】

資産別および地域別の投資状況

(2021年6月末日現在)

資産の種類	国名	時価合計 (アメリカ合衆国ドル)	投資比率 (%)
国債	インドネシア	1,223,184	8.82
	トルコ	1,152,162	8.31
	ウクライナ	1,105,972	7.97
	コロンビア	984,177	7.10
	アルゼンチン	865,473	6.24
	メキシコ	838,208	6.04
	南アフリカ	816,139	5.88
	ロシア	804,904	5.80
	アメリカ合衆国	802,875	5.79
	フィリピン	738,750	5.33
	ブラジル	578,250	4.17
	パナマ	339,750	2.45
	ハンガリー	339,460	2.45
	ペルー	313,811	2.26
	クロアチア	227,750	1.64
	ルーマニア	207,561	1.50
政府機関債	メキシコ	871,332	6.28
小計		12,209,758	88.03
現金・その他の資産（負債控除後）		1,660,360	11.97
合計（純資産総額）		13,870,118 (約1,534百万円)	100.00

(注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。以下同じです。

(注2) アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」といいます。）の円換算は、便宜上、2021年6月30日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝110.58円）によります。以下同じです。

(注3) ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設定されていますが、各受益証券は、米ドル建てのため以下の金額表示は別段の記載がない限り米ドルをもって行います。

(注4) 本書の中で金額および比率を表示する場合、適宜四捨五入して記載してあります。したがって、合計の数字が一致しない場合があります。また、円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、適宜四捨五入してあります。したがって、本書の中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

（２）【運用実績】**①【純資産の推移】**

2021年６月末日前１年間における各月末の純資産の推移は、以下の通りです。

＜米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース＞

	純資産総額		１口当たりの純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
2020年７月末日	11,344	1,254	26.30	2,908
８月末日	10,631	1,176	25.19	2,786
９月末日	9,931	1,098	23.67	2,617
10月末日	9,545	1,055	22.92	2,534
11月末日	10,609	1,173	25.50	2,820
12月末日	10,936	1,209	26.83	2,967
2021年１月末日	9,935	1,099	24.83	2,746
２月末日	9,300	1,028	23.39	2,586
３月末日	8,826	976	22.42	2,479
４月末日	9,282	1,026	23.65	2,615
５月末日	9,635	1,065	24.80	2,742
６月末日	9,996	1,105	25.90	2,864

＜米ドル建 豪ドル・ヘッジコース＞

	純資産総額		１口当たりの純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
2020年７月末日	4,119	455	56.83	6,284
８月末日	4,227	467	58.33	6,450
９月末日	3,965	438	55.35	6,121
10月末日	3,859	427	53.87	5,957
11月末日	4,184	463	58.72	6,493
12月末日	4,317	477	62.01	6,857
2021年１月末日	4,186	463	60.61	6,702
２月末日	4,046	447	58.97	6,521
３月末日	3,853	426	56.46	6,243
４月末日	3,951	437	58.12	6,427
５月末日	3,983	440	58.60	6,480
６月末日	3,874	428	57.16	6,321

②【分配の推移】

下記期間および2021年6月末日前1年間における各月の分配の推移は、以下の通りです。

＜米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース＞

	1口当たりの分配金	
	米ドル	円
2020年7月1日～2021年6月末日	1.20	132.70
2020年7月	0.10	11.06
8月	0.10	11.06
9月	0.10	11.06
10月	0.10	11.06
11月	0.10	11.06
12月	0.10	11.06
2021年1月	0.10	11.06
2月	0.10	11.06
3月	0.10	11.06
4月	0.10	11.06
5月	0.10	11.06
6月	0.10	11.06

＜米ドル建 豪ドル・ヘッジコース＞

	1口当たりの分配金	
	米ドル	円
2020年7月1日～2021年6月末日	1.20	132.70
2020年7月	0.10	11.06
8月	0.10	11.06
9月	0.10	11.06
10月	0.10	11.06
11月	0.10	11.06
12月	0.10	11.06
2021年1月	0.10	11.06
2月	0.10	11.06
3月	0.10	11.06
4月	0.10	11.06
5月	0.10	11.06
6月	0.10	11.06

③【収益率の推移】

下記期間における収益率は、以下の通りです。

＜米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース＞

	収益率（注）
2020年7月1日～2021年6月末日	11.16%

＜米ドル建 豪ドル・ヘッジコース＞

	収益率（注）
2020年7月1日～2021年6月末日	9.60%

（注）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a＝当該期間最終日の1口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）

b＝当該期間の直前の日の1口当たり純資産価格（分配落ちの額）

2 【販売及び買戻しの実績】

2021年6月末日前1年間における販売および買戻しの実績ならびに2021年6月末日現在の発行済口数は、以下の通りです。

<米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2020年7月1日 ～2021年6月末日	0 (0)	47,901 (47,901)	385,988 (385,988)

<米ドル建 豪ドル・ヘッジコース>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
2020年7月1日 ～2021年6月末日	0 (0)	4,704 (4,704)	67,769 (67,769)

（注）括弧内の数字は、本邦内における販売口数、買戻口数および発行済口数を表します。

3 【ファンドの経理状況】

- a. ファンドの日本語の中間財務書類は、英国およびアイルランドにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものです。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものです。
- b. ファンドの中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていません。
- c. ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルまたは日本円で表示されています。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されています。日本円による金額は、株式会社三菱UFJ銀行の2021年6月30日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝110.58円）で換算されています。なお、1円未満の金額は四捨五入されています。

（１）【資産及び負債の状況】

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
2021年５月31日に終了した６か月間の要約中間財務書類（未監査）
財政状態計算書

資産	注記	2021年５月31日		2020年11月30日	
		米ドル	円	米ドル	円
現金および現金同等物		1,657,040	183,235,483	2,095,901	231,764,733
損益を通じて公正価値評価される金融資産	7	12,299,421	1,360,069,974	13,634,389	1,507,690,736
未収利息		135,450	14,978,061	132,549	14,657,268
資産合計		14,091,911	1,558,283,518	15,862,839	1,754,112,737
負債					
損益を通じて公正価値評価される金融負債	7	(15,891)	(1,757,227)	(152,458)	(16,858,806)
ブローカーから受領した証拠金勘定		(320,000)	(35,385,600)	(400,000)	(44,232,000)
未払資本受益証券		(13,022)	(1,439,973)	(23,349)	(2,581,932)
未払費用		(125,432)	(13,870,271)	(120,450)	(13,319,361)
負債合計（償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産を除く）		(474,345)	(52,453,070)	(696,257)	(76,992,099)
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産		13,617,566	1,505,830,448	15,166,582	1,677,120,638
日本円建 日本円・ヘッジコース					
発行済受益証券口数*		-口		300,375口	
日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数*		-口		460,849口	
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数*		-口		90,752口	
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		67,974口		71,253口	
米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース					
発行済受益証券口数		388,562口		416,043口	
日本円建 日本円・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格*		-円		75円	
日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格*		-円		24円	
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格*		-円		61円	
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		58.60米ドル	6,480	58.72米ドル	6,493
米ドル建 ブラジル・リアル・ヘッジコース					
償還可能参加型受益証券１口当たり純資産価格		24.80米ドル	2,742	25.50米ドル	2,820

* 2021年１月７日付ですべてのコースの受益証券が買い戻されました。

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
2021年5月31日に終了した6か月間の要約中間財務書類（未監査）
包括利益計算書

		2021年5月31日に終了した会計期間		2020年5月31日に終了した会計期間	
	注記	米ドル	円	米ドル	円
収益					
債券利息収入		289,813	32,047,522	395,983	43,787,800
銀行利息収入		59	6,524	1,204	133,138
損益を通じて公正価値評価される金融資産					
および負債に係る純損失		(101,825)	(11,259,809)	(3,919,925)	(433,465,307)
利益／（損失）合計		188,047	20,794,237	(3,522,738)	(389,544,368)
営業費用					
受託報酬および管理事務代行報酬	3	(39,233)	(4,338,385)	(39,672)	(4,386,930)
管理報酬	3	-	-	(1,775)	(196,280)
投資運用報酬	3	(27,408)	(3,030,777)	(35,501)	(3,925,701)
副管理事務代行報酬	3	(22,413)	(2,478,430)	(22,663)	(2,506,075)
資産保管報酬	3	(7,540)	(833,773)	(10,463)	(1,156,999)
管理会社代行サービス報酬	3	(14,986)	(1,657,152)	(17,288)	(1,911,707)
販売報酬	3	(34,041)	(3,764,254)	(43,220)	(4,779,268)
代行協会員報酬	3	(6,808)	(752,829)	(8,644)	(955,854)
監査報酬		(10,898)	(1,205,101)	(11,759)	(1,300,310)
弁護士報酬	3	(12,609)	(1,394,303)	(12,820)	(1,417,636)
その他の手数料等		(14,669)	(1,622,098)	(13,376)	(1,479,118)
営業費用合計		(190,605)	(21,077,101)	(217,181)	(24,015,875)
純損失					
		(2,558)	(282,864)	(3,739,919)	(413,560,243)
分配金					
		(281,501)	(31,128,381)	(322,640)	(35,677,531)
		(281,501)	(31,128,381)	(322,640)	(35,677,531)
営業活動による償還可能参加型受益証券					
保有者に帰属する純資産の減少額		(284,059)	(31,411,244)	(4,062,559)	(449,237,774)

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

すべての損益は継続事業からのみ発生しています。

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
2021年5月31日に終了した6か月間の要約中間財務書類（未監査）
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産変動計算書

	2021年5月31日に終了した会計期間		2020年5月31日に終了した会計期間	
	米ドル	円	米ドル	円
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産期首残高	15,166,582	1,677,120,638	19,737,989	2,182,626,824
営業活動による償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産の減少額	(284,059)	(31,411,244)	(4,062,559)	(449,237,774)
受益証券の取引				
償還可能参加型受益証券の発行	667	73,757	9,324	1,031,048
償還可能参加型受益証券の買戻し	(1,271,623)	(140,616,071)	(898,797)	(99,388,972)
平準化	5,999	663,369	(40,746)	(4,505,693)
受益証券の取引による純資産の純減少額	(1,264,957)	(139,878,945)	(930,219)	(102,863,617)
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産期末残高	13,617,566	1,505,830,448	14,745,211	1,630,525,432

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）
2021年5月31日に終了した6か月間の要約中間財務書類（未監査）
要約中間財務書類に対する注記

1. 組織

ダイワ・ファンド・シリーズ（以下「トラスト」といいます。）は、ケイマン諸島法に基づき、2008年10月20日付の信託宣言（以下「信託証書」といいます。）により設立されたオープン・エンド型のアンブレラ投資信託です。ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）（以下「ファンド」といいます。）は、2009年12月18日に設立され、信託証書に準拠して設定された別々のコースのトラストの受益証券で構成され、トラストのサブ・ファンドを形成しています。トラストはケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法（改訂）に基づき、ミューチュアル・ファンドとして登録され、かかる法律に準拠して規制されています。

トラストはアンブレラ型投資信託として設立されました。別のポートフォリオまたはファンドを創設、設定することができ、当該ファンドに帰属する資産および負債が適用されることになります。各ファンドに専属して関係する受益証券が発行されます。各ファンドに固有の詳細については、目論見書の個別の添付資料に記載されています。

信託証書は、ケイマン諸島法により規制されています。すべての受益証券保有者は、信託証書およびそれに付随する信託証書の条項による利益を受ける権利があり、かかる信託証書に対する義務があり、またかかる信託証書から通知を受け取るものとみなされます。(a)目論見書およびファンドに関連した該当する添付資料の条項、および(b)信託証書およびかかるファンドに関連する付随する信託証書との間に矛盾が生じた場合は、後者の文書の条項が優先されます。

ファンドは米ドル建てです。受益証券の各コースは以下のような通貨建てです（受益証券の該当するコースのコース基準通貨）。日本円建 日本円・ヘッジコース受益証券は円建て、日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース受益証券は円建て、日本円建 豪ドル・ヘッジコース受益証券は円建て、米ドル建 豪ドル・ヘッジコース受益証券は米ドル建て、および米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース受益証券は米ドル建てです。2021年1月7日付で、日本円建 日本円・ヘッジコース、日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコースおよび日本円建 豪ドル・ヘッジコースのすべての受益証券が買い戻されました。

受益者は、ファンドのすべての受益証券を買い戻すことを選択しました。その結果、ファンドは、2021年11月30日付で運用を停止する予定であり、したがって、当財務書類は非継続企業の会計基準で作成されています。

ファンドの投資目的は、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指すことです。

投資の発行体は、通常、新興諸国の政府、政府系機関、州および地方自治体（以下、総称して「新興国債券」といいます。）で構成されています。投資運用会社は、主として米ドル建ての債券に投資しますが、米ドル建て以外の新興国債券、米国の政府、政府系機関、地方自治体および／または国際機関によって発行および／または保証された債券に投資することもあります。さらに、投資運用会社はファンドのためにデリバティブへ投資し、新興国債券の投資パフォーマンスを促進します。ファンドは、米ドル通貨以外のコースにかかる原証券を売買するために為替先渡契約に投資します。

ファンドはさらに、短期債券およびマネーマーケット商品（コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金など）、為替先渡契約、通貨または金利スワップ、レポ契約およびリバースレポ契約、その他の証券および定期預金を含むがこれに限らない投資商品に投資することがあります。

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）は管理会社であり、信託証書に基づき、ファンドの各コースの資産の投資および再投資の運用、ファンドの各コースに関して資金借入れの実行およびファンドの各コースの受益証券の発行および買い戻しに対する責務があります。

ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは投資運用会社であり、ファンドの各コースの資産の投資および再投資の運用に対する責務があります。

BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッドは受託会社であり、管理および現地当局への法令遵守などの業務事項に対する責務があり、またファンドが統括文書を遵守しているか監視しています。受託会社は、ト

ラストの管理を、副管理事務代行会社であるBNY メロン・ファンド・サービスイズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニーに委託しています。

BNY メロン・ファンド・サービスイズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニーは、受託会社との業務提供契約に従ったファンドの副管理事務代行会社であり、ファンドの日々の管理を実施しています。

2. 重要な会計方針

作成の基礎

2021年5月31日に終了した会計期間のこれらの要約中間未監査財務書類は、財務報告評議会によって発表され、アイルランドの勅許会計士協会によって公表された財務報告基準（以下「FRS」といいます。）第104号「英国およびアイルランド共和国において適用可能な財務報告基準」（アイルランドにおいて一般に認められている会計基準）を含む会計基準に準拠して作成されています。本要約中間未監査財務書類は、2020年11月30日に終了した会計年度の監査済財務書類と併せて読まれる必要があります。これらの未監査中間財務書類においても、2020年11月30日に終了した会計年度のトラストの監査済み財務書類の作成に適用されたものと同じ会計方針、表示および計算方法が適用されています。

ファンドは、FRS第102号／第104号の第7項に基づき、流動性が高く、かつ公正価値で評価される投資有価証券が保有割合の大部分を占めるオープン・エンド型投資ファンドに適用される免除規定を採用し、キャッシュ・フロー計算書を作成していません。

当財務書類を非継続企業の会計基準で作成するという決定は、資産および負債の測定および認識に影響を及ぼしませんでした。

3. 関連会社との重要な契約および取引

管理会社

ダイワ・アセット・マネジメント・サービスイズ・リミテッド（ケイマン）がファンドの管理会社です。管理会社はファンドの純資産総額から報酬を受領しません。

当会計期間中に、ファンドは0米ドル（2020年5月31日：1,775米ドル）の管理報酬を計上し、うち0米ドル（2020年11月30日：0米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

受託会社および管理事務代行会社

BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッドがファンドの受託会社および管理事務代行会社として任命されています。受託会社は、年間80,000米ドルを最低報酬とする条件で、ファンドの資産から純資産総額の年率0.10%を受託報酬および管理事務代行報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。この最低報酬要件は設定日から6か月間は適用されない条件になっています。

当会計期間中に、ファンドは39,233米ドル（2020年5月31日：39,672米ドル）の受託報酬および管理事務代行報酬を計上し、うち19,363米ドル（2020年11月30日：19,728米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

投資運用会社

管理会社は、ファンド資産の投資および再投資を運用するために管理会社の責務をダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに委譲しています。投資運用会社は、ファンドの資産から純資産総額の年率0.40%を報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは27,408米ドル（2020年5月31日：35,501米ドル）の投資運用報酬を計上し、うち4,037米ドル（2020年11月30日：4,967米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

投資助言会社

大和アセットマネジメント株式会社は、日本でファンドのために投資助言会社として行動し、ファンドに対して自由裁量の投資助言を提供する責任があります。

投資助言報酬は投資運用会社によって支払われ、ファンドの資産から支払われることはありません。

資産保管会社

ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンはファンドの資産保管会社を務めています。資産保管会社は、年間12,000米ドルを最低報酬とする条件で、ファンドの資産からユーロ市場で保有する資産額の年率0.02%、米国市場で保有する資産額の年率0.0125%を資産保管報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは7,540米ドル（2020年5月31日：10,463米ドル）の資産保管報酬を計上し、うち8,463米ドル（2020年11月30日：9,708米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

管理会社代行サービス会社

管理会社は、大和アセットマネジメント株式会社を管理会社代行サービス会社として任命しています。管理会社代行サービス会社は、ファンドの資産から純資産総額の年率0.22%を報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは14,986米ドル（2020年5月31日：17,288米ドル）の管理会社代行サービス報酬を計上し、うち2,439米ドル（2020年11月30日：2,783米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

副管理事務代行会社

受託会社は、業務提供契約に従い、BNY メロン・ファンド・サービシズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニーをファンドの副管理事務代行会社として任命し、ファンドの日々の管理を実施しています。副管理事務代行会社は、ファンドの資産から8,400米ドルに年間の発行済受益証券のコース数を乗じた金額を受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。さらに、受益証券が募集または買い戻された場合はいつでも、副管理事務代行会社はファンドの資産から取引手数料を受領する権利を有しています。

当会計期間中に、ファンドは22,413米ドル（2020年5月31日：22,663米ドル）の副管理事務代行報酬を計上し、うち14,995米ドル（2020年11月30日：15,482米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

販売会社

販売会社は、ファンドの資産から米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコースおよび米ドル建 豪ドル・ヘッジコースの純資産総額の年率0.5%を、報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは34,041米ドル（2020年5月31日：43,220米ドル）の販売報酬を計上し、うち5,688米ドル（2020年11月30日：6,456米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

代行協会員

代行協会員は、ファンドの資産から米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコースおよび米ドル建 豪ドル・ヘッジコースの純資産総額の年率0.1%を、報酬として受領する権利を有しており、当該報酬は各評価日に発生し計算され、毎月後払いで支払われます。

当会計期間中に、ファンドは6,808米ドル（2020年5月31日：8,644米ドル）の代行協会員報酬を計上し、うち439米ドル（2020年11月30日：592米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

弁護士報酬

当会計期間中に、ファンドは12,609米ドル（2020年5月31日：12,820米ドル）の弁護士報酬を計上し、うち22,536米ドル（2020年11月30日：10,687米ドル）は当会計期間末現在未払いです。

4. ソフト・コミッション

2021年5月31日に終了した会計期間および2020年5月31日に終了した会計期間において、ファンドの管理会社と管理事務代行会社が関与したソフト・コミッション契約はありません。

5. 関連当事者取引

ある当事者が別の当事者を支配するか、他の当事者が財務上または経営上の決定を行う際に重要な影響力がある場合、両当事者は関連しているとみなされます。2021年5月31日および2020年11月30日現在、関連当事者は以下の通りでした。

管理会社－ダイワ・アセット・マネジメント・サービスイズ・リミテッド（ケイマン）
 投資運用会社－ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッド
 投資助言会社および管理会社代行サービス会社－大和アセットマネジメント株式会社
 販売会社、代行協会員および受益証券保有者－大和証券株式会社
 取締役－3頁（注：原文）を参照してください。
 受託会社および管理事務代行会社－BNY メロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッド
 副管理事務代行会社－BNY メロン・ファンド・サービスイズ（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティ・カンパニー
 資産保管会社－ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン

上記に関する報酬の詳細は、注記3に記載されています。

2021年5月31日および2020年11月30日現在、以下の受益証券保有者がファンドに対して以下の投資を行い、関連当事者とみなされています。

トラスト	受益証券保有者	2021年5月31日現在 保有受益証券口数	2020年11月30日現在 保有受益証券口数	受益証券 総口数に 対する
				比率
ダイワ新興国債券ファンド （毎月分配型）－米ドル建				
豪ドル・ヘッジコース	大和証券株式会社	67,974	71,253	100%
ダイワ新興国債券ファンド （毎月分配型）－米ドル建				
ブラジル・レアル・ヘッジコース	大和証券株式会社	388,562	416,043	100%

6. 効率的なポートフォリオ運用

ファンドは、効率的なポートフォリオ運用のため、さらに具体的にはファンドのデュレーションを目標範囲内で維持するために、為替先渡契約を締結することがあります。2021年5月31日および2020年11月30日現在、ファンドは以下の未決済の先渡為替契約のポジションを有しています。

2021年5月31日

為替先渡契約—未実現利益

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現利益 米ドル
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	50,519,590	米ドル	9,477,236	2021年6月30日	167,476
為替先渡契約に係る未実現利益合計					<u>167,476</u>

為替先渡契約—未実現損失

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現損失 米ドル
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	5,162,899	米ドル	3,996,838	2021年6月30日	(15,891)
為替先渡契約に係る未実現損失合計					<u>(15,891)</u>

上記の為替先渡契約の契約相手はすべてザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンです。

2020年11月30日

為替先渡契約—未実現利益

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現利益 米ドル
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	71,828	米ドル	52,206	2020年12月18日	732
米ドル建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	5,729,205	米ドル	4,164,060	2020年12月18日	58,445
米ドル	16,400	豪ドル	22,178	2020年12月18日	54
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
米ドル	2,924	ブラジル・レアル	15,648	2020年12月18日	20
為替先渡契約に係る未実現利益合計					<u>59,251</u>

為替先渡契約—未実現損失

購入通貨	購入金額	売却通貨	売却金額	満期日	未実現損失 米ドル
日本円建 豪ドル・ヘッジコース					
豪ドル	791	米ドル	585	2020年12月18日	(2)
日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	575,043	米ドル	108,246	2020年12月18日	(1,503)
米ドル	1,867	ブラジル・レアル	10,066	2020年12月18日	(2)
日本円建 日本円・ヘッジコース					
日本円	22,462,551	米ドル	216,356	2020年12月18日	(834)
米ドル建 ブラジル・レアル・ヘッジコース					
ブラジル・レアル	57,165,859	米ドル	10,761,397	2020年12月18日	(149,974)
米ドル	138,356	ブラジル・レアル	746,118	2020年12月18日	(143)
為替先渡契約に係る未実現損失合計					<u>(152,458)</u>

上記の為替先渡契約の契約相手はすべてザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロンでした。

7. 損益を通じて公正価値評価される金融商品

公正価値見積り

ファンドは、測定時に用いられたインプットの重要性を反映した公正価値ヒエラルキーを用いて、公正価値測定を分類することが要求されます。公正価値ヒエラルキーは、以下の通り分類しています。

レベル1－同一の資産または負債に関する活発な市場における（無調整の）相場価格

レベル2－レベル1に含まれる相場価格以外のインプットのうち、資産または負債について、直接的（すなわち、価格として）もしくは間接的（すなわち、価格から算出されるもの）に観察可能なもの

レベル3－観察可能な市場データに基づかない、資産または負債のインプット（観察不能なインプット）

「観察可能」を構成するものを決定するには、ファンドによる重要な判断が要求されます。ファンドは、容易に入手可能であり、定期的に配信または更新され、信頼性がありかつ検証可能な、独占的なものでない、および関連市場において積極的に関与している独立したソースによって提供される市場データを観察可能データとみなしています。

さらに、重大な観察不能なインプット（レベル3）である金融商品は、当該基準により以下を開示することが要求されます。レベル3への振替およびレベル3からの振替、期初および期末残高の調整表、包括利益計算書に認識した金額と総認識利得損失計算書を通じて認識した金額とに区分される利得または損失の合計額、購入、売却、発行および決済額、ならびに公正価値のレベル3のポジションを決定する際に用いた仮定の感応度分析。

2021年5月31日および2020年11月30日現在、レベル1に分類される有価証券の価値は以下の通りです。

	2021年5月31日現在 レベル1 米ドル	2020年11月30日現在 レベル1 米ドル
損益を通じて公正価値評価されると指定されたもの		
金融資産		
国債	-	330,727
金融資産合計	-	330,727

2021年5月31日および2020年11月30日現在、レベル2に分類される有価証券の価値は以下の通りです。

	2021年5月31日現在 レベル2 米ドル	2020年11月30日現在 レベル2 米ドル
損益を通じて公正価値評価されると指定されたもの		
金融資産		
政府機関債	876,271	843,475
国債	11,255,674	12,400,936
為替先渡契約に係る未実現利益	167,476	59,251
金融資産合計	12,299,421	13,303,662
金融負債		
為替先渡契約に係る未実現損失	(15,891)	(152,458)
金融負債合計	(15,891)	(152,458)

2021年5月31日に終了した会計期間および2020年11月30日に終了した会計年度において、保有される有価証券のレベル間での振替はありませんでした。

8. 為替レート

外貨建取引は、取引日における換算レートを使用して、機能通貨へ換算されます。これらの取引の決済と外貨建貨幣性資産および負債を期末日に換算替えすることにより生じる外貨換算差損益は、包括利益計算書で認識されます。

2021年5月31日現在、使用された為替レートは以下の通りでした。

財政状態計算書		包括利益計算書および償還可能参加型受益証券 保有者に帰属する純資産変動計算書	
2021年5月31日現在		2021年5月31日に終了した会計期間の平均	
1.297101豪ドル	1米ドル	1.299978豪ドル	1米ドル
5.221750ブラジル・レアル	1米ドル	5.403032ブラジル・レアル	1米ドル
109.975000円	1米ドル	106.635615円	1米ドル

2020年11月30日および2020年5月31日現在、使用された為替レートは以下の通りでした。

財政状態計算書		包括利益計算書および償還可能参加型受益証券保有 者に帰属する純資産変動計算書	
2020年11月30日現在		2020年5月31日に終了した会計期間の平均	
1.357128豪ドル	1米ドル	1.523887豪ドル	1米ドル
5.386150ブラジル・レアル	1米ドル	4.725292ブラジル・レアル	1米ドル
104.275000円	1米ドル	108.536703円	1米ドル

9. 購入および売却

ポートフォリオの変更に関する全明細書は、受益者の要求に応じて入手可能となります。

10. 評価日

本財務書類は、2021年5月28日付で計算された当会計期間のファンドの最終評価日に基づき、同日付の価格で作成されています。2020年11月30日現在の比較数値は、2020年11月30日付で計算された前会計年度のファンドの最終評価日に基づき、同日付の価格で作成されています。

11. 当会計期間中の重要な事象

2020年1月より、世界の金融市場は、COVID-19として知られる新型コロナウイルスの拡大による重大なボラティリティを経験しており、また今後も引き続き経験する可能性があります。COVID-19のアウトブレイクは、旅行および国境の制限、検疫、サプライ・チェーンの混乱、消費者需要の低迷ならびに一般的な市場の不確実性を招いています。COVID-19の蔓延による最終的な経済的影響、ならびに経済、市場、産業界および個々の発行体への長期的影響については不明であり、ファンドのパフォーマンスに影響を及ぼす可能性があります。ファンドへの影響に関する詳細については、5頁および6頁の投資運用会社の報告書（注：原文）をご覧ください。

2021年1月7日付で、日本円建 日本円・ヘッジコース、日本円建 ブラジル・レアル・ヘッジコースおよび日本円建 豪ドル・ヘッジコースのすべての受益証券が買い戻されました。

受益者は、ファンドのすべての受益証券を買い戻すことを選択しました。その結果、ファンドは、2021年11月30日付で運用を停止する予定であり、したがって、当財務書類は非継続企業の会計基準で作成されています。

当会計期間中、当要約中間財務書類で開示が必要なその他の重要な事象はありませんでした。

12. 後発事象

COVID-19の蔓延による最終的な経済的影響、ならびに経済、市場、産業界および個々の発行体への長期的影響については不明であり、ファンドのパフォーマンスに影響を及ぼす可能性があります。

当会計期間末後、当要約中間財務書類で開示が必要なその他の後発事象はありませんでした。

13. 要約中間財務書類の承認

当要約中間財務書類は、2021年8月13日、受託会社によって承認されました。

（２）【投資有価証券明細表等】

ダイワ・ファンド・シリーズ
ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）

2021年５月31日に終了した６か月間の要約中間財務書類（未監査）

投資有価証券明細表

2021年５月31日現在

名目保有高	銘柄	時価 米ドル	純資産 比率%
	政府機関債（2020年11月30日：843,475米ドル）		
300,000	Comision Federal de Electricidad 'REGS' 4.750% 23/02/2027	334,227	2.45
300,000	Petroleos Mexicanos 6.500% 13/03/2027	319,778	2.35
200,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	222,266	1.63
	政府機関債合計	876,271	6.43
	国債（2020年11月30日：12,731,663米ドル）		
998,756	Argentine Republic Government International Bond Step-Up Coupon 0.125% 09/07/2030	370,788	2.72
991,241	Argentine Republic Government International Bond Step-Up Coupon 0.125% 09/07/2035	328,349	2.41
500,000	Argentine Republic Government International Bond Step-Up Coupon 0.125% 09/07/2041	189,375	1.39
400,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	430,000	3.16
100,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	138,375	1.02
300,000	Colombia Government International Bond 5.000% 15/06/2045	309,555	2.27
500,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	649,053	4.77
200,000	Croatia Government International Bond 'REGS' 6.000% 26/01/2024	228,252	1.68
300,000	Hungary Government International Bond 5.375% 25/03/2024	340,658	2.50
600,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.350% 08/01/2027	681,453	5.00
300,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.625% 15/04/2043	340,957	2.50
700,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 5.250% 17/01/2042	854,818	6.28
200,000	Mexico Government International Bond 4.500% 22/04/2029	226,456	1.66
200,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	248,618	1.83
300,000	Mexico Government International Bond 'GMTN' 5.750% 12/10/2110	351,755	2.58
300,000	Panama Government International Bond 4.500% 15/05/2047	333,750	2.45
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	309,905	2.28
500,000	Philippine Government International Bond 7.750% 14/01/2031	736,875	5.41
200,000	Republic of South Africa Government International Bond 4.300% 12/10/2028	207,483	1.52
300,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.000% 12/10/2046	284,191	2.09
200,000	Romanian Government International Bond 'REGS' 6.750% 07/02/2022	208,494	1.53
400,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 4.375% 21/03/2029	450,834	3.31
600,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 5.875% 16/09/2043	793,512	5.83
800,000	Turkey Government International Bond 4.875% 16/04/2043	625,406	4.59
500,000	Turkey Government International Bond 6.125% 24/10/2028	502,473	3.69

200,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 7.750% 01/09/2021	202,750	1.49
600,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 7.750% 01/09/2026	671,250	4.93
200,000	Ukraine Government International Bond 'REGS' 9.750% 01/11/2028	240,289	1.77
	国債合計	11,255,674	82.66
	投資ポートフォリオ合計（注記7）	12,131,945	89.09
	その他純資産（為替先渡契約に係る未実現利益／（損失）を含む）（注記6、7）	1,485,621	10.91
	償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産	13,617,566	100.00

添付の注記は当該要約中間財務書類と不可分なものです。

4 【管理会社の概況】

（１）【資本金の額】（2021年６月末日現在）

資本金の額は5,000万円です。なお、一株当たり１円の株式5,000万株を発行済です。
 設立日（2005年８月８日）以降本書の日付現在まで資本金の額の増減はありません。

（２）【事業の内容及び営業の状況】

管理会社は、投資信託の管理・運用を行うことを主たる目的とします。

信託証書において規定されているとおり、管理会社の業務は、ファンド証券の登録名義書換事務、純資産総額の計算等の管理事務代行業務を含みます。

2021年６月末日現在、管理会社は、以下の通り投資信託の管理および運用を行っています。

（2021年６月末日現在）

国別（設立国）	種類 （基本的性格）	本数	純資産額の合計 （通貨別）
ケイマン諸島	オープン・エンド契約型	6	3,186万豪ドル 7億2,088万米ドル 324億円 1,792万ニュージーランド・ドル 4億9,277万南アフリカ・ランド 2億4,315万トルコ・リラ

（３）【その他】

本書提出前６か月以内において、訴訟事件その他管理会社に重要な影響を及ぼした事実、および重要な影響を及ぼすと予想される事実はありません。

5 【管理会社の経理の概況】

- a. 管理会社の直近2事業年度の財務諸表は、「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。）第131条第5項本文を適用し、我が国において、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。
- b. 下記財務諸表は、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

（１）【資産及び負債の状況】

貸 借 対 照 表

ダイワ・アセット・マネジメント・サービスイズ・リミテッド（ケイマン）

（単位：円）

	前事業年度 (2020年 3 月31日)	当事業年度 (2021年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,046,433	78,134,852
未収収益	1,344,521	-
未収入金	-	945,500
前払費用	1,186,844	-
立替金	-	3,165,883
流動資産合計	78,577,798	82,246,235
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	32,649	33,213
投資その他の資産合計	32,649	33,213
固定資産合計	32,649	33,213
資産合計	78,610,447	82,279,448
負債の部		
流動負債		
未払費用	1,891,000	1,891,000
流動負債合計	1,891,000	1,891,000
負債合計	1,891,000	1,891,000
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000,000	50,000,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	26,720,455	30,388,892
利益剰余金合計	26,720,455	30,388,892
株主資本合計	76,720,455	80,388,892
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 1,008	△ 444
評価・換算差額等合計	△ 1,008	△ 444
純資産合計	76,719,447	80,388,448
負債・純資産合計	78,610,447	82,279,448

（２）【損益の状況】

損 益 計 算 書

ダイワ・アセット・マネジメント・サービスイズ・リミテッド（ケイマン）

（単位：円）

	前事業年度 〔 自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月 31日 〕	当事業年度 〔 自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月 31日 〕
営業収益		
運用管理報酬	20,111,712	8,049,742 ^{※1}
営業収益合計	20,111,712	8,049,742
販売費及び一般管理費		
運用管理費用	1,462,946	791,226
支払報酬手数料	3,491,705	4,048,717
通信費	515	250
租税公課	36,103	801
販売費及び一般管理費合計	4,991,269	4,840,994
営業利益	15,120,443	3,208,748
営業外収益		
為替差益	-	454,448
受取利息	234,449	5,241
その他	259,985	-
営業外収益合計	494,434	459,689
営業外費用		
為替差損	8,071,316	-
営業外費用合計	8,071,316	-
経常利益	7,543,561	3,668,437
税引前当期純利益	7,543,561	3,668,437
当期純利益	7,543,561	3,668,437

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

ダイワ・アセット・マネジメント・サービス・リミテッド（ケイマン）

前事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

(単位：円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
		繰越 利益剰余金					
当期首残高	50,000,000	169,176,894	169,176,894	219,176,894	△ 360	△ 360	219,176,534
当期変動額							
剰余金の 配当		△ 150,000,000	△ 150,000,000	△ 150,000,000			△ 150,000,000
当期純利益		7,543,561	7,543,561	7,543,561			7,543,561
株主資本以 外の項目の 当期変動額 (純額)					△ 648	△ 648	△ 648
当期変動額 合計	-	△ 142,456,439	△ 142,456,439	△ 142,456,439	△ 648	△ 648	△ 142,457,087
当期末残高	50,000,000	26,720,455	26,720,455	76,720,455	△ 1,008	△ 1,008	76,719,447

当事業年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

(単位：円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換 算差額等 合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
		繰越 利益剰余金					
当期首残高	50,000,000	26,720,455	26,720,455	76,720,455	△ 1,008	△ 1,008	76,719,447
当期変動額							
当期純利益		3,668,437	3,668,437	3,668,437			3,668,437
株主資本以 外の項目の 当期変動額 (純額)					564	564	564
当期変動額 合計	-	3,668,437	3,668,437	3,668,437	564	564	3,669,001
当期末残高	50,000,000	30,388,892	30,388,892	80,388,892	△ 444	△ 444	80,388,448

注記事項**（重要な会計方針）****外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準**

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

（損益計算書関係）**※ 1 運用管理報酬**

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

業務委託契約について変更を行い、当社及び管理会社代行サービス会社が受領する報酬率の見直しを行っております。

（株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

発行済株式の種類及び総数に関する事項

（単位：株）

	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
発行済株式				
普通株式	50,000,000	—	—	50,000,000
合 計	50,000,000	—	—	50,000,000

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

発行済株式の種類及び総数に関する事項

（単位：株）

	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
発行済株式				
普通株式	50,000,000	—	—	50,000,000
合 計	50,000,000	—	—	50,000,000

（金融商品関係）**1. 金融商品の状況に関する事項****（1）金融商品に対する取組方針**

当社は、外国投資信託等に係る管理に関する事業を行っております。資金運用については安全性の高い金融商品に限定しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

前事業年度（2020年3月31日）

（単位：円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
--	--------------	----	----

（１）現金及び預金	76,046,433	76,046,433	—
資産計	76,046,433	76,046,433	—

当事業年度（2021年３月31日）

（単位：円）

	貸借対照表 計上額	時価	差額
（１）現金及び預金	78,134,852	78,134,852	—
（２）未収入金	945,500	945,500	—
（３）立替金	3,165,883	3,165,883	—
資産計	82,246,235	82,246,235	—

（注１）金融商品の時価の算定方法

資 産

（１）現金及び預金、（２）未収入金、（３）立替金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注２）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：円）

区分	前事業年度 (2020年３月31日)	当事業年度 (2021年３月31日)
（１）その他有価証券 投資証券	32,649	33,213

これらは、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものであるため、時価開示の対象としておりません。

（有価証券関係）

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（セグメント情報等）

セグメント情報

当社は、ファンド運用管理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

関連情報

１．サービスごとの情報

単一のサービス区分の営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

（１）営業収益

外国籍投資信託からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

（２）有形固定資産

有形固定資産を保有していないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

1. 関連当事者との取引

（ア）財務諸表提出会社の親会社

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

属性	会社等の名称	住所	資本金 または 出資金 (百万 円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合 (%)	関係内容		取引の 内容	取引 金額 (円)	科目	期末残高 (円)
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
親会社	大和ア セット マネジ メント (株)	東京都 千代田 区	15,174	資産運 用業	被所有 100.0	あり	経営 管理	ファンド 管理業に 係る費用 の立替等	—	未収 入金 立替金	945,500 3,165,883

（注）期末残高は消費税込で表示しています。

2. 親会社に関する注記

大和アセットマネジメント株式会社（非上場）

（1株当たり情報）

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	1円53銭	1株当たり純資産額	1円61銭
1株当たり当期純利益	0円15銭	1株当たり当期純利益	0円07銭

（注1）潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

（注2）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りです。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益（円）	7,543,561	3,668,437
普通株式の期中平均株式数（株）	50,000,000	50,000,000

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

独立監査人の監査報告書

2021年6月11日

Daiwa Asset Management Services Ltd.(Cayman)

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

深井 康治

監査意見

当監査法人は、Daiwa Asset Management Services Ltd.(Cayman)の2020年4月1日から2021年3月31日までの第16期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、Daiwa Asset Management Services Ltd.(Cayman)の2021年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

経営者の責任は、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、財務諸表等規則及び我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（※）上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管しています。